

神座鵜網環境美化の会

市町村名 島田市

地域		神座鵜網集落一円		代表者名	齊藤勝雄	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (h a)	水田	8.00	対象面積 (h a)	水田	8.00	対象資源	数 量	
	畑	68.00		畑	68.00	農用地	76.0ha	
	草地			草地		開水路	6.0km	
	計	76.00		計	76.00	パイプライン		
主要作物	水稻、みかん、バラ		参加団体	農業者 神座鵜網町内会 神座土地改良区 鵜網友の会 島田市立神座小学校・北中学校 神座小学校PTA 花の会 鵜網老人クラブ(楽寿会) 島田市消防団6分団2部		ため池		
構成員	農業者	非農業者	計			農道	4.2km	
人 数	8	9	17			事業費(年)	2,256,000	
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・施設周辺の草刈り ・水路の泥上げ 等		(農地・水向上) 農道・水路等は比較的良好な状態に管理されているが、経年による劣化が懸念されるため、資源の質的向上を図る活動を行う。		(農村環境向上) ・農地や農道の法面等に景観植物等の作付けを行う ・地域住民等との交流活動と広報活動を実施する			
地域の概要	島田市の北部に位置し、一級河川大井川沿いに展開する水田・樹園地を中心とした地域で、バラ、みかんなどハウス栽培が盛んである。近年では集落全体の高齢化が進み、地域の農地や水路、道路など資源保全活動の持続的な活動が懸念されている。							
目指すべき方向	住民一人ひとりがその価値を再認識し、資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図るために地域共同活動組織作りを進め、農地や水路など持つ多面的機能の健全な発揮のための町づくりに取り組む。				水路の清掃			
活動の感想	農家、非農家が混在する中山間地域であるが、昔から環境美化に関しては住民の理解が高かったため、この活動に取り組みやすかった。特に5月の川ざらいと10月の道路整は全戸参加の大イベントで、住民のコミュニケーションを語るには絶好の機会でもあった。							
課題	地域用水としての水路や、丘陵畑地への農道はほぼ整備されているものの、老朽化が進み、改修を要する箇所が山積している。将来にわたり安心して利用できる整備をするためには、大がかりな工事も伴い、行政との連携が必要である。				農道の補修			
抱負・コメント	この事業の目的は、ハード的な環境整備のみならず、共同作業を通し、地域住民の連帯感をさらに高め、災害時の対応、明るく住みよい町にすることにあると思う。残りの期間を有効に活用したい。							
				茶摘体験(地域住民の交流活動、広報活動)				